

書名	卒寿の自画像 わが人生の賛歌			著者名	中西進 / 著 鵜飼哲夫 / 聞き手		
出版社	東京書籍	ISBN	978-4-487-81339-1	本体価格	¥1,400	発売	2020/5/1
内容	著者初の半生記を秘蔵写真でつづる。読売新聞大反響「時代の証言者」待望の書籍化！						

書名	今につながる日本史			著者名	丸山淳一 / 著		
出版社	中央公論新社	ISBN	978-4-12-005309-2	本体価格	¥1,600	発売	2020/5/21
内容	「教科書に載らない？ 龍馬を伝説にした「裏の顔」」「元祖・働き方改革 天智天皇が使った切り札」古代から戦国、幕末、令和改元まで、縦横に日本史を語る読売新聞オンラインの好評連載が待望の書籍化。堂場瞬一さん、出口治明さんとのインタビュー対談も収録。						

書名	万葉集の起源－東アジアに息づく抒情の系譜			著者名	遠藤耕太郎 / 著		
出版社	中央公論新社	ISBN	978-4-12-102592-0	本体価格	¥900	発売	2020/5/21
内容	恋をしたり、愛する人を失ったりすると、私たちはその心を俳句や短歌に詠もうとする。それは千二百年前に編まれた最古の歌集『万葉集』以来、受け継がれてきた心性だ。『万葉集』では、人を恋しいと思う気持ちはどう歌われているのか。さらに時代を遡ると、それらの歌のルーツはどのようなものなのか。著者は、今も恋歌の歌垣や挽歌の伝統が残る中国少数民族にその原型を求め、日本人の抒情表現の本質を明らかにする。						

書名	満月と近鉄			著者名	前野 ひろみち / 著		
出版社	KADOKAWA	ISBN	978-4-04-109276-7	本体価格	¥640	発売	2020/5/22
内容	生駒山の麓で私は四つの小説を書き、そのうえ恋に落ちたのである。小説家を志す「私」は謎めいた女性に会う。私は彼女に認められたい一心で小説を書き続けるが……。奈良を舞台に繰り広げられるロマンと奇想に満ちた4篇。本書を発表後、沈黙を続ける鬼才、唯一の著作。						

書名	東大寺			著者名	三好和義／撮影		
出版社	小学館	ISBN	978-4-09-682326-2	本体価格	¥360,000	発売	2020/5/25
内容	特別な許可を得て撮影した秘仏や神聖な法要など、ここでしかお目にかかれない「東大寺」の姿を数多く掲載しています。このサイズだからこそ感じるリアルな表現をご堪能ください。						

書名	僕が見てきた宇宙と日本の歴史			著者名	神原康弥 / 著		
出版社	青林堂	ISBN	978-4-7926-0678-7	本体価格	¥1,500	発売	2020/5/27
内容	邪馬台国の場所は奈良の吉野だった！本能寺の変の真実や、織田信長、明智光秀の人物像に迫る！史料に残された歴史はほぼ改ざんされている！空海さん、利休さんの真実の姿を語る！						

書名	テーマで学ぶ日本古代史 社会・史料編			著者名	佐藤 信監修・新古代史の会編		
出版社	吉川弘文館	ISBN	978-4-642-08385-0	本体価格	¥1,900	発売	2020/5/28
内容	日本古代史を学ぼうとする人にその魅力を伝えるべく、気鋭の研究者が集い執筆した恰好の概説書。戸籍や土地制度、宗教や文化、「記紀」をはじめとする古代の史料などについて、研究の蓄積や最新の成果にふれつつ項目別にわかりやすく解説。近年注目の交通史や災害史、女性史も取りあげる。授業のテキストにも最適な、古代史研究の魅力が詰まった一冊。						

書名	テーマで学ぶ日本古代史 政治・外交編			著者名	佐藤 信監修・新古代史の会編／著		
出版社	吉川弘文館	ISBN	978-4-642-08384-3	本体価格	¥1,900	発売	2020/5/28
内容	日本古代史を学ぼうとする人にその魅力を伝えるべく、気鋭の研究者が集い執筆した恰好の概説書。古代王権の成立と展開、律令制のしくみ、天皇制や貴族の登場、遣唐使など、政治や外交に関わる主要なテーマを、研究の蓄積や最新の成果にふれながらわかりやすく解説。項目別にまとめ、授業のテキストにも最適な、古代史研究の魅力が詰まった一冊。						